校長だより 11号 定時制

令和2年7月14日(火)



中症から自分の命を守る

Keep a distance from people. Enough breaks and take water well. (十分な休憩そして十分な水分補給)

(人との距離をしっかり取ろう)



マスクを「付ける」「外す」の適切な対応

感染症予防のためにマスクを着用する機会が増えていますが、梅雨が明けると今まで 以上に気温が上がります。このような季節に起こる熱中症を、生徒の皆さんはきちんと理 **解し、適切に予防**しなければなりません。

気温上昇、体力の低下、知識不足、不注意、配慮不足等による熱中症の発症の心配が ある中、部活動、学校生活、日常生活において、様々な場面や場所における状況を、皆さ ん一人一人が適切に見極め、判断し、周囲の人に配慮しながら、自分の命を守るために マスクを「付ける」「外す」の正しい行動を取ってください。

マスクを「付ける」「外す」のタイミングを知ることが、命を守る大切な行動につなが ることです。

1 マスクを「付ける」時

- ・ 人と対面で会話する時
- ・ 教室や屋内に人が集まって活動する時
- 屋外であっても人と十分な距離が確保できない時
- 部活動の練習であっても人の密集を防ぐことができない時

2 マスクを「外す」時

- 屋内で休憩する場合、人との距離の確保と換気が十分にできる時
- 屋外で活動する場合、人との距離が十分に確保できる時

使用後のマスクは青仟をもっての処理してください。



- ※ 人との十分な距離 2 m以上を確保してください。
- ※ マスク着用時は、渇きが感じ難くなるので適宜水分を 補給してください。
- ※ 日中は、負荷のかかる作業や運動をできるだけ避けて ください。
- ※ 日頃からの体温測定や健康管理に努めてください。